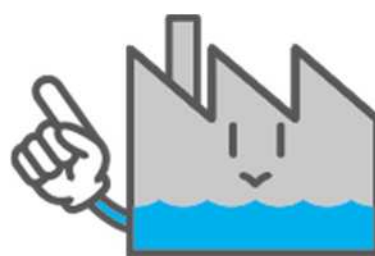


【番外】
水の使われ方は、
変わってきているの？



目次

味の素(株)（川崎事業所）さんに伺いました！

Q1.かなり節水されているようですが

Q2.会社全体で掲げている目標などがありますか？

Q3.水の使い方は、どのように変化したのですか？

日本電気(株)（玉川事業場）さんに伺いました！

Q1.かなり節水されているようですが

Q2.昔はどのように水を使っていたのですか？

Q3.会社全体で掲げている目標などがありますか？

（名前順です）

味の素(株)川崎事業所
さんに伺いました！



事務所棟

Q 1

水の使われ方の変化について、今から10年前である2013年度と比べると、昨年度では3万6千m³（約1／3）ほどまで水量が減っているようです。

かなり節水されているようですが、要因はあるのでしょうか？

Answer

直近では、新型コロナウイルスによる働き方改革により、終息後もテレワークが増えて出社が減ったことが、要因の1つであると考えています。

ほかには、施設の更新の際に、例えば古いトイレを新たな節水タイプのトイレに取り換えるといった節水機器への改造も、要因の1つであると考えています。



Q 2

働き方改革や節水機器への改造が大きな要因で、水を節約していただいているとのことでしたが、

会社全体で掲げている目標やSDGsなどを意識して、水量を減らしているといったことはありますか？

Answer

味の素グループでは環境負荷削減の取り組みとして、水使用量が特に多い生産工程での削減に取り組んでいまして、2030年度までに水使用量対生産量原単位を2005年度比で80%削減することを目標としています。

2023年度の水使用量対生産量原単位は約79%の削減となり、年度目標を達成しました。



目標達成！



排水貯槽

Q 3

今はそのようにして、水を使う量が減ってきているのですね。
最後に、

水の使い方は、どのように変化したのですか？

Answer

昔は、例えば製造工程において、機械を洗淨するために、たくさんの水を使ったり、洗淨する回数が多かったりと、水を使う量は多かったと思います。今は、洗淨する時間や回数の削減に取り組んでいます。また、節水機器への改造も、水を使う量の削減に繋がっています。

一般の御家庭と同じような日々の些細な努力の積み重ねが、節水に繋がっているのですね。
ありがとうございました。

日本電気(株)玉川事業場
さんに伺いました！



NEC玉川事業場

Q 1

水の使われ方の変化について、今から10年前である2013年度と比べると、昨年度では6万2千m³（約1/3）ほどまで水量が落ちているようですが、

こう比べると、かなり節水されているようですが、要因はあるのでしょうか？

Answer

形態の変化こそが、一番の要因だと考えます。現在は、半導体やパソコンといった“物の生産”を行っておらず、比較的水使用量の少ないIT事業や研究事業にシフトしています。今使っている水道の主な使用用途は、手洗い・食堂厨房などの生活用水です。

Q 2

今はそのようにして、水を使う量が減ってきているのですね。
では、

昔はどのように水を使っていたのですか？

Answer

昔は、伝送装置… 電話交換機といった物を作り、
その洗浄・冷却などに水道水を使っていました。
その当時は、のこぎり屋根の工場がたくさん並んでいた事業場だったんです。



屋上からの眺め

3-1



形態の変化や使用用途の変化が大きな要因で、水量を節約していただいているとのことでしたが、

会社全体で掲げている目標や、SDGsなどを意識した水量を節約している取り組みなどから、水量を減らしているといったことはありますか？

Answer

グループ全体の環境目標を掲げており、新型コロナウイルスによるテレワークの増加といった働き方の変化や、社内にある食堂数の減少など様々な要因が考えられます。SDGsに対する意識という
と、使える水はなるべく再利用するシステムを導入しています。厨房で排出した水や雨水を簡易ろ過してトイレの洗浄水として使っています。

3-2



そのシステムとは、どのようなものですか？

Answer

はい。建屋を新しくした25年前に、導入したシステムで、雨水などの再利用できる水を地下に集め、浄化した後、タンクに貯めて、再利用しています。

社会情勢の変化によって、水の使い方も変化したということですね。

ありがとうございました。